

平成27年度 研修会

「3・11をわすれない」

日時

平成28年3月11日(金)

時間

午後1時30分～3時50分

参加費

無料 *手話通訳による進行の補助あり

場所

旭川市公会堂(旭川市常磐公園内)

本研修は、岩手県宮古市社会福祉協議会地域福祉課課長渡部玲子氏をお招きし、東日本大震災の被災地が学んだ「非常時にも生きる普段からの人と人とのつながり」の意識をわすれずに、「今私たちが旭川の福祉のまちづくりのためにできることを考える」ために開催します。

お問合せ・参加申込先

〒070-0035

旭川市5条通4丁目

旭川市ときわ市民ホール1階

社会福祉法人旭川市社会福祉協議会

担当/小山、伊賀

TEL (0166)23-0742 FAX (0166)23-0746

E-mail chiiki@north.hokkai.net

※裏面の参加申込書に必要事項を

記入の上、お電話又はFAXでお申込みください

写真:津波に耐え、奇跡的に残った岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」
提供:CC:BY-NC-ND2.1 日本:市民メディアみやざきCMM

主催:旭川市社会福祉協議会 共催:旭川市民生委員児童委員連絡協議会
後援:旭川市(予定)、旭川市市民委員会連絡協議会

この研修会は、**赤い羽根共同募金**



の助成を受け実施しています。

プログラム

午後1時 ～1時30分	受付
午後1時30分 ～1時35分	開会の挨拶
第1部 東日本大震災を振り返る	
午後1時35分 ～2時30分	1 映像資料による振り返り (10分) 2 経験者の語りによる振り返り (45分) 報告者 社会福祉法人 宮古市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 渡部 玲子 氏
第2部 私たちができることを考える	
午後2時30分 ～3時10分	1 活動報告(40分) (1) 東日本大震災から感じた私たちができること 活動者 永山南地区きづな連絡協議会 事務局長 古川 稔 氏 (2) バリアフリーの視点で考えるこれからの地域づくり 活動者 カムイ大雪バリアフリーツアーセンター センター長 五十嵐 真幸 氏
午後3時10分 ～3時25分	休憩(15分)
午後3時25分 ～3時50分	2 会場との意見交換(25分) 参加者と考える私たちができること
午後3時50分	閉会

写真:津波に耐え、奇跡的に残った岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」
提供:CC:BY-NC-ND2.1 日本:市民メディアみやぎCMM

「3・11をわすれない」研修会申込用紙

申込先: FAX(0166)23-0746 旭川市社会福祉協議会 行

氏名	住所	電話番号